

2021年1月18日

各 位

株式会社 ユビテック
(JASDAQコード6662)

安全衛生支援サービス「Work Mate」に、熱中症予兆検知機能を新たに追加 作業者の個人特性をAIが解析し、体調不良の予兆を自動で検知

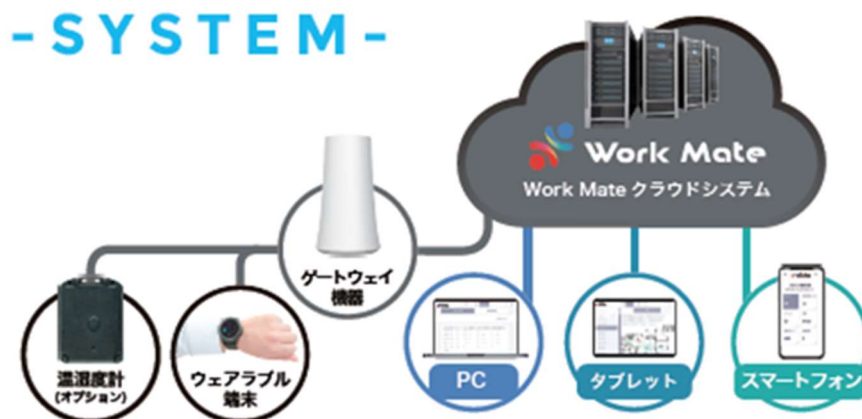
株式会社ユビテック（本社：東京都港区、社長：大内 雅雄）は、工場や工事現場などで働く作業者の安全を見守る安全衛生支援サービス「Work Mate」に、新たに熱中症予兆検知機能を追加しますのでお知らせします。

1. Work Mateについて

「Work Mate」は、スマートウォッチを装着し、製造現場や建設現場などの作業者の「転倒・転落検知」「SOSアラート通知」「屋内外位置測位」「バイタル情報測定」の各種情報を取得できる作業者の安全見守りサービスです。“健康状態が見える化”し、「作業現場を正確に把握し、より高い安全衛生環境を整えたい」というニーズに応え、2019年のサービス開始以来、主に製造業や建設業のお客さまにご活用いただいています。

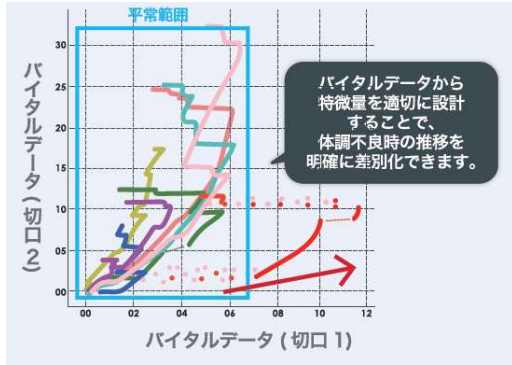
2. 「熱中症予兆検知機能」について

このたび、作業者の健康面での労働災害を未然に防ぐため、「Work Mate」に『熱中症予兆検知機能』を新たに追加しました。従来のウェアラブル端末の多くは、作業員個人の心拍数の表示にとどまり、熱中症の予兆を検知する機能までは備わっていません。「Work Mate」においても、これまではバイタル情報と温湿度情報から暑熱による体調変化を検知する機能として提供していました。本件の熱中症予兆検知機能では、実証実験で得たバイタルデータを解析して、新たに心拍数から熱中症の予兆となる大量発汗の状態を検知するアルゴリズムを独自に開発したことで、熱中症発症前の「予知」を可能にしました。また、作業者の個人特性を反映して予兆検知するため、適切なタイミングで作業者に休憩や作業復帰を促すことができます。



ユビテックは、今後もIoTとAIのコア技術でデータの価値を創造し、お客さまの大切な経営資源をお守りする実行力のあるサービスを提供し続け、サステナブルな企業経営の実現に貢献してまいります。

■熱中症予兆検知機能概要



バイタルデータから特徴抽出



適切なタイミングで「休憩・作業復帰」通知

- 1) 個人特性を人工知能 (AI) が学習し、精度が進化し続ける
スマートウォッチの装着でAIがパーソナルデータを学習するため、日々、個人の特性にあったアルゴリズムに進化し、精度が向上し続けます。
- 2) 回復状態をAIが学習し、アラート・休憩・復帰の好循環を作り出す
体調回復状態についてもAIが学習するため、適切なタイミングで作業者の「回復・作業復帰」を通知します。

■「Work Mate」サービス概要

5つの特徴

01 熱中症予兆検知※

作業者のバイタル情報と周囲の温湿度状態を把握して熱疲労レベルを推定。
※熱中症予兆検知は熱中症検知センサを適用します。熱中症予兆検知はアラート機能とは異なります。

02 転倒・転落検知

作業者が転倒・転落した際に管理者へアラート通知

03 SOSアラート通知機能

ウェアラブル端末上で所定の操作をすることで作業員から管理者へSOS発報

04 屋内外位置測位

作業者の現在の屋内外作業場所を測位し、リアルタイムにウェブ画面に表示

05 バイタル情報測定

バイタル、活動量を可視化 (心拍数、身体負荷、体調変化、歩数、カロリー)

■会社概要

企業名：株式会社ユビテック

設立日：1977年11月17日

所在地：東京都港区南麻布三丁目20番1号 Daiwa 麻布テラス3階

資本金：9億4千万円

代表取締役社長：大内 雅雄

URL：<https://www.ubiteq.co.jp/>

■特設サイト

https://www.ubiteq.co.jp/service_product/workmate/

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
 株式会社ユビテック 広報マーケティング室 松田・小笠 TEL：03-5447-6731